

第21回 東京国際映画祭
日本映画・ある視点部門 作品賞受賞作品

『東京夜曲』
『トニー滝谷』の
市川準監督、
最初で最後の
プライベートフィルム。

buy a suit

スーツを買う

市川準 監督作品

砂原由起子 鯖吉 山崎隆明 三枝桃子
松村寿美子 佐藤慎一 柏木慎一 穴戸貴義

脚本+監督◎市川準 助監督◎末永智也

制作◎穴戸貴義 衣裳◎宮本まさ江

音楽◎松本龍之介 整音◎橋本泰夫 音響効果◎佐々木敦生

協力◎Tower Lin MCRAY カモメファン

製作◎市川準事務所

配給◎市川準事務所+スローラーナ

(2008年/日本映画/HDam/四七分/カラー)

もうわたしら、確かめ合うのやめよ…
だれがだれになにしたとか、
だれとどんなふうに生きなあかんとか、
生きとつたらあかんとか…



大阪から、失踪した兄を捜しにきたユキ。
はじめての東京。

その片隅で、焦燥感と空虚感の間を揺れながら生きる人たちの心模様。

東京・秋葉原。同僚のシミちゃんと共に大阪から上京し、秋葉原の駅に降り立つユキ。シミちゃんと駅で別れたユキは駅前の大きなビルの前で、蒸発した兄・ヒサシの大学時代の先輩・山口と落ち合う。今は広告代理店で仕事をしているという山口。ユキは、まったく消息がわからなかったヒサシから最近葉書が届き、住所が書いてあったことを話す。山口は、ノートパソコンを開きヒサシ宛に手紙を書き、「会ったらよろしく」と忙しそうに

ビルへ戻って行った。葉書の住所をたどってバスに乗ったユキ。東京の町並み。たどり着いたのは吾妻橋のたもとだった。隅田川に添って点々とダンボールの家がある。その片隅のひとつからゴソゴソと人が出てくると、それは兄ヒサシだった。やがてとつとつ話し始める兄妹。東京で生きるということ。二人は、今は浅草に住むというヒサシの元妻・トモ子に、二人で会いに行くことになる…。

東京で生きるということ…。

『東京夜曲』『トニー滝谷』の市川準監督は、
2008年9月19日未明に急逝されました。

「もうわたしら、確かめ合うのやめよ…生きとつたらあかんとか、生きなあかんとか、そんなん確かめんの、もうやめよ」

『buy a suit スーツを買う』の中で、今は浮浪者になっている夫ヒサシと再会したトモ子は、こんな台詞を口にします。「この台詞を思い出すと、なんだか勇気がわいてくる。」市川準監督が遺したメモには、こんな言葉が書かれていました。

市川準監督は、この作品の本編集を終えた2008年9月19日未明に急逝されました。『BU・SU』から始まり、『東京夜曲』、『トニー滝谷』と、これまで17本の長編劇映画を作られた市川監督が、「勢いだけで描いた“線”

この小さな映画を遺して、

のような」、「ヌーベルヴァークが16mmのカメラを持ち、外に飛び出してノーライトで映像を撮りはじめた当時の“初心”のようなものが、今回、自分の気持ちの中にもあったような気がする。」と、2007年12月、自らカメラを回し、出演を普段からキャラクターが面白いと思っていたCMの仕事仲間へ依頼して、作られた作品です。妻と別れ、失踪した兄を大阪から探しにきたユキ。東京はダメになってしまった、と呟く兄との再会。オール「関西弁」で紡がれる会話と、東京の風景。この作品は、とてもささやかな生の営み…東京の片隅で、焦燥感と空虚感の間を揺れながら、そっと繋がって生きる人たちの心模様を、切なくも温かく映し出した作品です。



第21回 東京国際映画祭 日本映画・ある視点部門 作品賞受賞作品

市川準 監督作品

砂原由起子 鯖吉 山崎隆明 三枝桃子 松村寿美子 佐藤慎一 柏木慎一 穴戸貴義

脚本・監督◎市川準 助監督◎末永智也 制作◎穴戸貴義 衣裳◎宮本まさ江 音楽◎松本龍之介 整音◎橋本泰夫
音響効果◎佐々木敦生 協力◎Tower Film, McRAY, カモメファン 製作◎市川準事務所 配給◎市川準事務所+スローラーナ
(2008年/日本映画/HDcam / 47分/カラー) ©2008 Jun Ichikawa office Ltd.
<http://d.hatena.ne.jp/ijoffice/> http://d.hatena.ne.jp/slowlearner_m/

buy a suit
スーツを買う



併映： TOKYO レンダリング詞集

撮影・編集◎市川準 音楽◎松本龍之介
配給◎市川準事務所+スローラーナ
(2008年/日本映画/HDcam / 25分/カラー)
©2008 Jun Ichikawa office Ltd.

「出会わなければよかったなんて 言わないでくれ」

2008年、春先の東京。日常における“人を観る時間”の中で切り取った風景。その映像には市川監督にとってのギリギリの「詞(コトバ)」が綴られている。“実験”と云いながら劇場で公開する事に拘り続けた市川監督が作品に込めたものはなんだったのか。『buy a suit スーツを買う』と同時に制作され、監督自身がパソコンで全編の編集を行った。



★BOOK 市川準 河出書房新社編

定価2,100円(本体2,000円)発行：河出書房新社
ISBN 978-4-309-01907-9 ●Cコード 0095

監督・市川準、初の本格的な書籍。作家、俳優等寄稿、インタビューで構成、人間・市川準の魅力に迫る。付/映画・主要CMデータ

★ON AIR 衛星劇場・日本映画専門チャンネル共同企画

『追悼 市川準監督特集』

衛星劇場と日本映画専門チャンネルでは、共同で『追悼 市川準監督特集』を開催します。3/5(木)~31(火)の間、市川準監督作品 17本に加え、特別番組、市川準CM作品集を一挙放送します。

4/11(土)よりモーニング&レイトショー！

特別鑑賞券 ¥1,400(税込) 絶賛発売中！ ●鑑賞当日、劇場受付にて入場整理番号とお引換えください。
●劇場窓口、チケットぴあ、各プレイガイドにてお求め下さい。 ●ミニシアター回数券もご利用いただけます。
●当日：一般 1700円/大学・専門学校生 1400円/会員・シニア 1200円/高校生 800円/中学生以下 500円

★初日トークショー決定!! 4/11(土) 21:05 の回上映前

ゲスト=砂原由起子さん(主演)、末永智也さん(助監督)



4/11(土)~17(金) 10:40 / 21:05
4/18(土)以降 9:30 (土日祝のみ) / 21:05



★追悼上映開催決定!!

市川準監督のこと 追悼・市川準監督レトロスペクティブ
3/21(土)~27(金) 会場：渋谷ユーロスペース

デビュー作『BU・SU』(87)から『あしたの私のつくり方』(07)まで、16作品をプリント上映。映画とCM名作選、関係者のトークショーで市川監督を偲ぶ一週間。詳細は劇場までお問い合わせ下さい。